

教区報

山口

発行／「御同朋の社会をめざす運動」山口教区委員会
編集／広報部

No. 233

2024(令和6)年
4月

CONTENTS

- 2023(令和5)年度定期教区会報告
執務方針演説
- 2024(令和6)年度教区一般会計予算
- 各種行事報告/案内
- 別院・教区行事予定



離郷門信徒のつどい(3月24日)

定期教区会開催

去る3月27日(水)に、山口別院において、定期教区会(八木静也議長)が開催され、提出された財務議決議案は、原案通り可決されました。議案は次の通りです。

財務議決議案

2024(令和6)年度山口教区一般会計予算、特別会計予算(寺院災害見舞金会計、伝道車購入積立金会計、平衡資金会計、子ども・若者ご縁づくり推進費会計、親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年法要事務所会計)

2023(令和5)年度山口教区一般会計予算補正、特別会計予算補正(寺院災害見舞金会計、子ども・若者ご縁づくり推進費会計、親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年法要事務所会計)

2023(令和5)年度定期教区会 執務方針演説

教務所長 西本 浩二

本日ここに定期教区会を招集いたしましたところ教区会議員の皆様におかれましては公私ご多用の中、ご参集いただきましたこと心より御礼申しあげます。

また、オンラインにてご出席いただいております議員の皆様におかれましては、機材の接続等ご協力をいただきましたこと併せて御礼申しあげます。まず、1月1日に発生した令和6年能登半島地震は、石川県全域をはじめ、北陸・中部地方に甚大な被害をもたらした。この地震により241名の方がお亡くなりになられ、現在においても安否不明の方がいらっしゃる状況です。

また、本願寺派寺院においても、津波による床上浸水、本堂半壊、庫裡全壊、鐘楼堂崩壊などの甚大な被害が生じ、門信徒の方々においても、この地震により亡くなられた方や、住居の被災により、今も避難所での生活を余儀なくされている方が多数おられます。特に、壊滅状態の奥能登地方をはじめ、震災から約3ヶ月経過した現在においても、能登半島全域が深刻な状況が続いているという状況にあります。

当教区の前教務所長でありました、中村祐順 石川教区教務所長よりこの震災の状況について、次のような報告

がありました。

「古くから、当地には『能登は やさしや 土までも』という言葉があります。

能登の方々は、皆さん『うちは大したことではない』とおっしゃられますが、被災地はすべて甚大な被災状況下にあります。これから、被災地の方々は、長い時間と労力をかけて震災の復興をしていかなければなりません。

このたびのご支援、お見舞いのお志に厚く御礼申しあげますとともに、有縁の方々に、この甚大な被災状況をお伝えいただき、支援の輪を拡げていただきますようお願い申し上げます。報道が少なくなるに比例して、震災は風化していきます。被災地の状況にかかわらず、今後とも引き続きのご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。」

このような深刻な被災状況を受け、当教区といたしましても被災教区への継続した支援を行ってまいりたいと考えております。

すでに、教区内、多数のご寺院、ご門徒、教化団体の皆様より復興のための義援金や、被災教区への復旧・復興

支援活動に活用される支援金のご送金や、そのお申し出をいただいております。

また、当教区災害対策委員会におきまして、この震災への対応を協議いたしましたところ、今年度中に支援金を石川教区に、続いて次年度早々にも義援金として「宗派たすけあい募金」に送金することを決定しましたことをご報告させていただきます。

また、昨年は、山口教区並びに本願寺山口別院として「親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要」を勤修いたしました。

このご法要では、ご参拝をいただいた1800名余りの皆様、出勤や出演をいただいた皆様、お稚児さんやそのご家族の皆様、そしてスタッフとしてご協力をいただいた皆様を含め総勢2000名を超える方々に関わっていただき、盛会裏に終えることができました。

後日、ご参拝いただいた多くの方々より「素晴らしいご法要で、良いご縁でした」とのお言葉をいただきました。あらためて、このご法要に関わってくださった皆様に御礼を申し上げます。

さて、このたび上程しました財務議

決議案10件の概要について申し述べます。

まず、次年度は新たな「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動推進期間が始まります。宗門全体で取り組む実践目標につきましては、これまで取り組んでまいりました「貧困の克服に向けて」Dana for World Peace)子どもたちを育むために」を継続することが決定しております。

当教区におきましては、門信徒・僧侶の皆様、食品の提供を呼びかけるフードドライブ活動のお願いをしております、多数のご協力がいただけるようになります。

また、ご協力をいただいた食品は、本願寺山口別院を拠点に教区内の子ども食堂などにお届けできる体制ができあがっており、実質的には本願寺山口別院がフードバンクの役割をはたしている状況にまで至ることが出来ました。ほかに、昨年は山口県内のフードバンク活動を行っている団体の申し出により、本願寺山口別院を会場に食品の配布会も実施しております。

今後とも、この実践目標の達成に向け、これらの活動をより広げることが出来るための取り組みを進めてまいり

ます。

次に、教区独自で取り組む実践目標につきまして、2018(平成30)年度以降「部落差別をはじめとする人権への学びを深める山口教区内差別はがき投書事件を通じて」を掲げ取り組みを進めておりましたが、今後も実践運動としてこの取り組みを継続いたしますが、コロナ禍を経て、世の中の価値観の変化による葬儀をはじめとする仏事の簡略化、それに伴う寺院の弱体化が進む状況にあり、あらためて日常の寺院の活動を見つめ直す実践目標を策定する方向で現在、検討を進めております。

次に、御同朋の社会をめざす運動山口教区委員会におきましては、委員会の中に常任委員会を中心に人権社会部会・寺院活動支援部会・広報部会・門信徒教化部会において協議を行いな

ら、それぞれの専門分野における取り組みを進めておりますが、会議でのオンライン出席が普及し、会議内容の充実と共に、かかる費用の削減にもつながりました。

今後、実践運動に限らず様々な会議の開催方法を見直し、このような方

法も積極的に取り入れることで、会議内容の充実と経費の削減に努めさせていただきます。

次に、コロナ禍により、現組長の任期期間中は組巡回移動教務所の実施が今年度の4組のみで、結果として組からのご意見などをお聞きし、教区運営につなげていく場を設けることがほとんど出来ませんでした。

次年度は組長任期の初年度にあたりますことから、日程上、今年度中に組巡回というわけにはまいりませんが、組巡回を開催し、出来るだけ多くのご意見をいただく場を設けたいと存じます。さらに、現在、山口教区賦課基準等検討委員会において協議が進められています、護持費納付件数を要素とする賦課基準につきましても、組巡回などの場をお借りし、ご説明をさせていただく中で、ご質問にお答えし、ご意見を頂戴させていただきます。

また、次年度は宗会議員の任期満了に伴う総選挙の実施が予定されており、山口地方選挙管理委員会の開催、選挙のための投票会場の整備等、対応を進めてまいります。

次に、本願寺山口別院の運営費に關して、その一部を皆様方からの御仏飯料のほか、山口教区の一般会計より拠出しております。

現在、本願寺山口別院は、コロナ禍を経て法要や法座の参拝者、団体参拝の減少による参拝懇志の減少や、法物・書籍の頒布収入の減少に加え、ご参拝いただいた方々へのお斎にかかる経費や水道光熱費などの物価高騰の影響を受け、歳出が増加し収支状況が非常にひっ迫しております。

さらに、本願寺山口別院の設立40周年を目前に控えておりますことを見据え、今年度につきましては、教区一般会計より本願寺山口別院会計への回付を1,500,000円の増額、次年度につきましても今年度の当初予算より1,000,000円の増額させていただきます。ご了承くださいと対応を図りたいと存じます。

最後に、昨年勤修いたしました、山口教区並びに本願寺山口別院「親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要」をはじめとする慶讃事業につきまして、今年度を持ちましてほぼ完了いたしますが、次年度の12月末日までが組や一般寺院の慶讃法要・行事

の勤修並びに実施期間であり、それらの事務処理等対応が必要となりますことから、「特別会計 山口教区親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要事務所会計」を次年度まで継続し、次年度末での残余金は山口教区一般会計に繰り入れをする予定としております。

以上、甚だ簡単ではございますが、明年度の宗務についてご説明申しあげました。教区会議員の皆様には任期中最後の教区会となります。コロナ禍により教化活動や生活する上でも厳しい制約下での4年間でしたが、教区の運営並びにご法義宣布にご尽力並びにご協力を賜りましたことに厚く御礼申しあげますとともに、議員の皆様には意のあるところをご賢察いただき、この度の定期教区会に提出いたしました財務議決議全議案にご賛同いただきますよう重ねてお願い申しあげ、執務方針演説といたします。

ご清聴ありがとうございました。

以上

寺院サポート研修会

2月8日(木)



実践運動委員会(寺院活動支援部)が企画する「寺院サポート研修会」、第2回は宗派の顧問税理士を務める「税理士法人ゆびすい」を招いて会計と税務に関する勉強会を開催しました。当日はゆびすい福岡支社の大神裕司さんにお越しいただき、みっちり4時間の研修でしたが、現地参加50名・オンライン参加が37名と、会計処理について皆さん興味をお持ちであることが窺える参加人数となりました。

「宗派を問わず、宗教法人が置かれる状況が厳しくなる昨今、安定的な法人運営を行うためには正確な収支、および財産の状況を把

握することが重要です」といった、会計処理の目的(なぜ会計が必要なのか)から始まり、実際の処理手順、お布施とお車代とそれにかかる税金など、寺院運営でよくある事例の紹介などを体系的に説明いただきました。講師の大神さん自身も実家が神社の出身とのことで、親身に感じつつも専門家としてハッキリとした受け答えをされており、休憩時間も多くの参加者が質問されていました。

これからの寺院運営は、財務状況の把握が重要な意味を持つてきます。また、会計処理は日々の積み重ねが大切なので、少しずつ出来ることから始めてみてはいかがでしょうか。

宗派からも、会計処理に関する研修動画が公開されています。興味をお持ちの方や、より詳しく学んでみたい方は是非ご視聴ください。



2024年度 山口教区一般会計歳計予算

自2024年4月1日 至2025年3月31日

歳入の部 (単位:円)

前年度繰越金 4,500,000

- ①前年度繰越金 4,500,000

特別会計回付金 13,000

- ①(特)伝道車購入積立金会計 1,000
- ②(特)平衡資金会計 1,000
- ③(特)教区慶讃法要事務所会計 11,000

雑収入 873,950

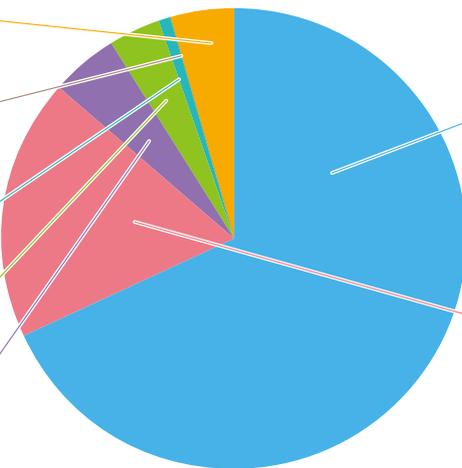
- ①雑収入 873,950

各種願記冥加金 3,500,000

- ①各種願記冥加金 3,500,000

参加費収入 4,910,000

- ①参加費収入 4,910,000



教区賦課金 69,521,050

- ①普通賦課金 63,333,650
 - 本年度賦課金 63,320,300
 - 過年度賦課金 13,350
- ②特別賦課金 6,187,400
 - 別院御仏飯料 4,315,400
 - 災害見舞協力金 1,872,000

交付金 18,825,000

- ①宗派交付金 18,245,000
- ②その他交付金 580,000

歳入合計 102,143,000

歳出の部 (単位:円)

予備費 405,000

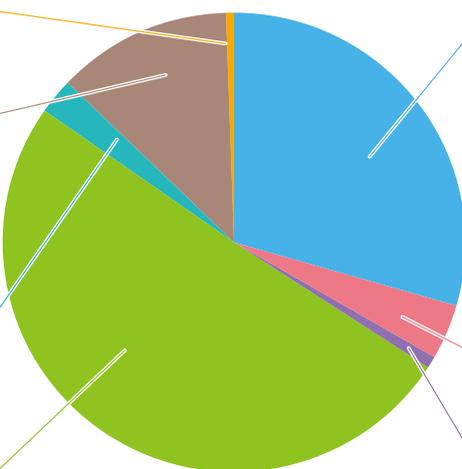
- ①第一予備費 205,000
- ②第二予備費 200,000

回付金 12,490,000

- ①山口別院一般会計回付金 10,565,400
- 別院御仏飯料回付金 4,315,400
- 別院運営費回付金 6,000,000
- 退職積立金回付金 250,000
- ②(特)寺院災害見舞金会計 1,872,000
- ③(特)伝道車購入積立金会計 50,000
- ④(特)平衡資金会計 1,000
- ⑤(特)子ども・若者ご縁づくり推進費会計 1,000
- ⑥(特)山口教区法要事務所会計 1,000

完納奨励教化費 2,496,600

- ①完納奨励教化費 2,496,600



教化推進費 30,320,000

- ①実践運動推進費 17,980,000
 - 教区実践運動推進費 1,050,000
 - 人権社会活動推進費 2,270,000
 - 寺院活動支援推進費 700,000
 - 広報推進費 4,340,000
 - 門信徒教化推進費 3,130,000
 - 実践運動推進会議費 2,200,000
 - 組織教化費 4,290,000
- ②人材育成費 260,000
 - 得度講習会開催費 260,000
- ③組実践運動推進費 12,080,000
 - 組巡回費 100,000
 - 組交付金 11,980,000

会議費 3,800,000

- ①教区会費 2,480,000
- ②組長会費 720,000
- ③各種会議費 600,000

宗会議員選挙費 960,000

- ①宗会議員選挙費 960,000

歳出合計 102,143,000

教務所費 51,671,600

①人件費 43,928,000	②事務費 6,010,000	③諸費 1,733,600
俸給 23,258,000	通信費 2,610,000	慶弔費 350,000
諸手当 4,820,000	出張費 600,000	渉外費 80,000
賞与 9,100,000	備品費 200,000	雑費 340,600
福利費 6,750,000	事務諸費 2,600,000	伝道車関係費 963,000

～結ぶ絆から、広がるご縁へ～

「フード〇〇」って？

現在、山口教区ではフードドライブのご協力をお願いをしています。

執務方針演説にもあるように、宗門の実践目標である「貧困の克服に向けて～Dana for World Peace～ - 子どもたちを育むために -」の達成のための取り組みの一つがフードドライブですが、ほかにもフードバンク、フードパントリーなど同じ目標達成のための似た用語があることから混同されやすいのではないのでしょうか。

まず、フードドライブとは、家庭やお寺などで余ってしまった食品を寄付する活動を言います。

そして、寄付された食品が届けられる場所または団体をフードバンクといい、そこでお預かりした食品などが保管され、必要とされている団体などに届けられます。本願寺山口別院でも、皆さんのフードドライブ活動によりご提供いただいた食品を山口県内の子ども食堂などにお届けする取り組みを行っており、実質的にはフードバンクの役割をはたしていると言えるでしょう。

最後に、フードパントリーですが、生活に困っている人々のために食品を無償で配布する場所または団体のことを言い、状況に応じて山口教区内で協力をされているご寺院もあります。

これらの取り組みは、貧困の克服ということが目的であることはもちろんですが、同時に先進国で課題となっている食品ロスをなくしていくという大きな意味も持っています。

これまでにご提供いただいた食品例

- ・お米(精米したもの・玄米・もち米)、麺類(乾麺)、インスタント食品(カップラーメン等)レトルト食品(カレー等)、調味料、のり、ふりかけ、缶詰、お菓子、ジュース、食用油、野菜(じゃがいも等)、コーヒー(インスタント)、お茶(茶葉)



※賞味期限1ヶ月以上・未開封・常温保存可能な食品のご提供をお願いしています。

災害時に備蓄している非常食を食べたことはありませんか？
5年以上保存でき、水を注げば食べるのでできるアルファ米というご飯があります。
便利なお飯ですが、非常食とはいえ知らない食べ物を購入するのはためらわれますので、広報部ではアルファ米を試食してみました。
思った以上に普通のご飯で、知らずに出されれば炊飯したご飯と思える味でした。
長期保存できるとはいえ期限は



さまざまなメニューがある非常食

災害時の備えとしていかがでしょうか？



お湯または水を注ぐだけで調理できます

ありますので、寺で大量に備蓄する場合、入れ替えのサイクルを作らないと廃棄の問題が出てきます。
案として、私の寺では法要のお齋としてアルファ米を配ります。2年備蓄して法要で配り門徒宅で保存する、こうすることで寺の備蓄は一定期間で入れ替えられ、門徒宅にも備蓄して少しずつ消費してもらいます。
平時だけでなく、災害時にも拠点としてお参りできる寺を作るために、災害備蓄品を検討してはどうでしょうか。

山口教区同朋運動研修会 3月6日(水)

「御同朋の社会をめざす運動」山口教区委員会では、毎年、人権や非戦平和について学ばせていただく「同朋運動研修会」を開催しています。

今年度は、2018(平成30)年より実践目標として掲げられている「部落差別をはじめとする人権への学びを深める」の取り組みの一環と

して、萩市内において現地学習会を実施しました。

この研修会は、もともと2020(令和2)年度より2年にわたり開催された連続研修会「山口教区『基礎から学ぶ同法講座』」の最終回として企画されました。新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して開催がかなわない状態が続いていましたが、教区同朋運動研修会としての開催となりました。

開催当日の午前中は、萩市内の公民館を会場に、山口県人権・同和教育研究協議会委員長・萩商工高等学校講師の高林公男氏より山口県内における被差別部落の歴史について、特に近世から明治にかけて差別を受けながらも、部落の人々が民衆社会の一役を担い、逞しく生きてこられたことなど説明されました。

例えば、萩藩医であった栗山孝庵立ち会いのもと、萩市内で日本で最初の女性の腑分け(人体解剖)が行われていますが、この腑分けの作業に当たったのが部落の人々でした。



萩反射炉

当時の医師は、外科の技術を持っておらず、腑分けの技術を持っていた部落の人による執刀のもと、医学の参考書に書かれている通りなのか確認し学びを得るために約100名の医師たちが見学のために集まったということでした。

部落の人が行った解剖を目の当たりにすることにより、それまでの日本の医学の認識では、男性と女性の内臓は左右が逆になっていると思われていたところを、そのことが間違っていたということが初めて確かめられました。

午後からは、フィールドワークとして、萩キリシタン殉教者記念公園、

吉田松陰が海外密航に失敗した後に投じられた野山獄跡、松下村塾で学び、幕末期に攘夷決行のために、部落の人々を対象に、丈夫な者、勇気のある者、足の速い者、賢い者を兵士として登用することを藩に提案した吉田稔磨の旧家跡、萩反射炉では反射炉と部落の人々との関係についての説明、最後に、日本で最初に女性の腑分けが行われた大屋刑場跡で当時の様子についての説明がありました。



野山獄跡



大屋刑場跡

山口みのり会結成40周年記念のつどい

2月6日(火)

山口みのり会は、1984(昭和59)年に「仏婦創立150周年記念」の教区大会を機に、「生涯聞法」を中心としたおみのりの会として発足しました。

みのり会発足の準備会から数えて3年目に当たる1987(昭和62)年10月26日には、大谷嬉子前々お裏方様をお迎えして、「山口みのり会5周年記念感謝のつどい」が開催され、以降5年ごとに記念のつどいを



桑羽隆慈氏によるお取次

開催、この度、結成40周年記念のつどいが開催されました。

記念法話として桑羽隆慈元本願寺山口別院輪番・元山口教区教務所長より「立教開宗800年を迎えて」の講題でお取次をいただきました。

そのほか、古楽器アンサンブル楽(raku)のみなさんによるコンサート、京都市にある香老舗松栄堂の方をお招きし、お香の由来等についてのお話を聞いた後、参加者で匂い袋をつくりました。

この記念のつどい開催にあたって準備を進めてこられた役員の上野和恵さん(下関組円光寺門徒)より事務局宛に感想が寄せられましたのでご紹介いたします。

そして、山口みのり会結成40周年を迎えるに際し、リーダーシップを求めめるのではなく、弱々しい小さな者同士、一人ひとりの力を出し合い



古楽器アンサンブル楽(raku)のコンサート

目標に向かって歩み出すことの嬉しさを心に秘めてみんなで精一杯に歩み支えあっていこうという意気込みで企画を練りました。

その一歩が「匂い袋」づくりでした。

メンバー一人の呼びかけのもと、みんな意気投合し、下見を兼ねて1日研修として京都の松栄堂さんに行きました。

少し、ハードな1日となりましたが、とても楽しい研修旅行でした。また、袋作りも、みなさんと共同

作業で作りました。

あらためて、苦しい中にも温かな同朋の意識を高めその時の貴重な体験、忘れることのできない体験の数々を語り合える仲間がいたことが、一番嬉しいことでした。

山口みのり会結成40周年記念のつどい当日も、山口みのり会会員の皆様の温かい笑顔をいただき、感謝の気持ちでいっぱいとなりました。

この喜びを、山口みのり会の後々の方々へつたえられますよう、これからも共に歩んでいけたらと思っております。



仏青・若朋会合同報恩講 12月24日(日)

恒例の合同報恩講では長門市俵山西念寺に参拝しました。

今回は音楽法要でした。法要のはじめに、お寺の讃歌衆による歌がありました。その中に、仏青役員も加わり、衣装を着用して一緒に歌わせていただきました。ベテランの方についていきながら、仏教讃歌を歌える貴重な体験となりました。そして婦人部により親鸞聖人へ献燈、献華がおこなわれました。若朋会の方には内陣で読経してもらいました。

その後、若院や住職から高座でのご法話があり、お聴聞させていただきました。参加者からは、「初めてのコーラス体験で、緊張しましたが、いろいろなお寺に参拝させてもらい気づくこともあって良い経験になりました」とコメントをいただきました。

わたし達仏青は一緒にお寺へ参



拝したり、行事を企画する人を募集しています。仏青 Facebook も日々更新していきますので、興味のある方は気軽にご連絡ください。

若朋会第3回例会 (沖縄研修旅行)

3月4日(月)～6日(水)



参加者全員での交流会のようす

2024年3月4～6日に5年

ぶりに研修旅行を実施しました。

今回は沖縄南部のひめゆり塔や旧海軍司令部壕などに残る戦跡を巡り平和学習をしました。その後、読谷村の本願寺派真常寺へ参拝して、住職の菊城元明氏から沖縄の独自の文化風習や宗教観、葬送事情を教わり、墓苑見学もできました。菊城氏は沖縄特有の檀家制度が根付きにくい状況から社会活動



ひめゆりの塔

にも積極的に取り組まれ、子ども食堂やフードパントリーをされています。その系列の『合掌食堂よみたん』に訪れ、この度若朋会から支援できる合掌チケット(購入すると子供が無料でご飯が食べられる券)を購入しました。研修を通して、現地に赴き見聞を深めることで平和の尊さを学び、また伝道教化の方法について見識を広めることができました。詳しい様子は若朋会 Facebook をご覧ください。

令和6年能登半島地震被災教区宛 義援金並びに支援金御礼

皆様よりご協力をいただきました義援金につきましては、宗派たすけあい協力募金を通じ被災教区へ、また復興支援活動などに直接活用される支援金につきましては石川教区へ送金をさせていただきます。

ご協力をいただきましたこと、御礼を申し上げますとともに、引き続いてのご協力をお願い申し上げます。

義援金並びに支援金総額 7,352,781 円 (3月31日現在)

- ・ 岩国組 明覚寺／宗清寺 養尊寺／西願寺 光泉寺／教法寺 浄念寺仏教婦人会 専徳寺 光教等納量一期一会の会 浄教寺／防萬寺 善徳寺 柳井組仏教壮年会 正念寺／長泉寺 明照寺 善教寺 善教寺総代会 善教寺仏教壮年会 善教寺仏教婦人会 西方寺・教正寺 涅槃会参詣門信徒 浄専寺／照林寺／得藏寺 正信寺 浄圓寺仏教婦人会 熊南組仏教婦人会 浄慶寺 熊毛組仏教婦人会 眞福寺／了法寺 西福寺／蓮光寺 教念寺 教應寺／浄願寺 勝賢寺和願仏教婦人会 大安寺／大楽寺 西照寺／西光寺 周南組門徒総代会 明照寺／超勝寺 山口南組 妙蓮寺／明善寺
- ・ 防府組 山口南組
- ・ 周南組 大安寺／大楽寺 西照寺／西光寺 周南組門徒総代会 明照寺／超勝寺 山口南組
- ・ 熊濃組 教念寺 教應寺／浄願寺 勝賢寺和願仏教婦人会 大安寺／大楽寺 西照寺／西光寺 周南組門徒総代会 明照寺／超勝寺 山口南組
- ・ 熊毛組 眞福寺／了法寺 西福寺／蓮光寺 教念寺 教應寺／浄願寺 勝賢寺和願仏教婦人会 大安寺／大楽寺 西照寺／西光寺 周南組門徒総代会 明照寺／超勝寺 山口南組
- ・ 熊南組 浄圓寺仏教婦人会 熊南組仏教婦人会 浄慶寺 熊毛組仏教婦人会 眞福寺／了法寺 西福寺／蓮光寺 教念寺 教應寺／浄願寺 勝賢寺和願仏教婦人会 大安寺／大楽寺 西照寺／西光寺 周南組門徒総代会 明照寺／超勝寺 山口南組
- ・ 熊毛中組 正信寺 浄圓寺仏教婦人会 熊南組仏教婦人会 浄慶寺 熊毛組仏教婦人会 眞福寺／了法寺 西福寺／蓮光寺 教念寺 教應寺／浄願寺 勝賢寺和願仏教婦人会 大安寺／大楽寺 西照寺／西光寺 周南組門徒総代会 明照寺／超勝寺 山口南組
- ・ 大島組 得藏寺 正信寺 浄圓寺仏教婦人会 熊南組仏教婦人会 浄慶寺 熊毛組仏教婦人会 眞福寺／了法寺 西福寺／蓮光寺 教念寺 教應寺／浄願寺 勝賢寺和願仏教婦人会 大安寺／大楽寺 西照寺／西光寺 周南組門徒総代会 明照寺／超勝寺 山口南組
- ・ 岩国北組 善教寺 善教寺総代会 善教寺仏教壮年会 善教寺仏教婦人会 西方寺・教正寺 涅槃会参詣門信徒 浄専寺／照林寺／得藏寺 正信寺 浄圓寺仏教婦人会 熊南組仏教婦人会 浄慶寺 熊毛組仏教婦人会 眞福寺／了法寺 西福寺／蓮光寺 教念寺 教應寺／浄願寺 勝賢寺和願仏教婦人会 大安寺／大楽寺 西照寺／西光寺 周南組門徒総代会 明照寺／超勝寺 山口南組
- ・ 美和組 善徳寺 柳井組仏教壮年会 正念寺／長泉寺 明照寺 善教寺 善教寺総代会 善教寺仏教壮年会 善教寺仏教婦人会 西方寺・教正寺 涅槃会参詣門信徒 浄専寺／照林寺／得藏寺 正信寺 浄圓寺仏教婦人会 熊南組仏教婦人会 浄慶寺 熊毛組仏教婦人会 眞福寺／了法寺 西福寺／蓮光寺 教念寺 教應寺／浄願寺 勝賢寺和願仏教婦人会 大安寺／大楽寺 西照寺／西光寺 周南組門徒総代会 明照寺／超勝寺 山口南組
- ・ 玖珂西組 善徳寺 柳井組仏教壮年会 正念寺／長泉寺 明照寺 善教寺 善教寺総代会 善教寺仏教壮年会 善教寺仏教婦人会 西方寺・教正寺 涅槃会参詣門信徒 浄専寺／照林寺／得藏寺 正信寺 浄圓寺仏教婦人会 熊南組仏教婦人会 浄慶寺 熊毛組仏教婦人会 眞福寺／了法寺 西福寺／蓮光寺 教念寺 教應寺／浄願寺 勝賢寺和願仏教婦人会 大安寺／大楽寺 西照寺／西光寺 周南組門徒総代会 明照寺／超勝寺 山口南組
- ・ 山口北組 眞證寺／徳證寺 正善寺／西覚寺 正福寺／照圓寺 光台寺 正福寺ご門徒 明栄寺 明栄寺仏教婦人会 明栄寺門徒護持会 宇部小野田總族婦人会 福勝寺／浄円寺 命信寺／法蓮寺 照明寺／明照寺 厚狭西組 常元寺／永福寺 厚狭西組仏教婦人会 常光寺／浄誓寺 萬福寺 美祢東組 明林寺仏教婦人会 美祢西組 美祢西組住職会 明蓮寺／西教寺 正隆寺／寂定寺 明光寺／西宝寺 美祢西組蓮寺仏教婦人会 萩組 萩組仏教婦人会 満行寺／浄國寺 平安寺 善照寺
- ・ 阿武組 善照寺
- ・ 萩組 萩組 萩組仏教婦人会 満行寺／浄國寺 平安寺 善照寺
- ・ 美祢西組 美祢西組 美祢西組住職会 明蓮寺／西教寺 正隆寺／寂定寺 明光寺／西宝寺 美祢西組蓮寺仏教婦人会 萩組 萩組仏教婦人会 満行寺／浄國寺 平安寺 善照寺
- ・ 美祢東組 明林寺仏教婦人会 美祢西組 美祢西組住職会 明蓮寺／西教寺 正隆寺／寂定寺 明光寺／西宝寺 美祢西組蓮寺仏教婦人会 萩組 萩組仏教婦人会 満行寺／浄國寺 平安寺 善照寺
- ・ 宇部北組 常光寺／浄誓寺 萬福寺 美祢東組 明林寺仏教婦人会 美祢西組 美祢西組住職会 明蓮寺／西教寺 正隆寺／寂定寺 明光寺／西宝寺 美祢西組蓮寺仏教婦人会 萩組 萩組仏教婦人会 満行寺／浄國寺 平安寺 善照寺
- ・ 厚狭西組 常元寺／永福寺 厚狭西組仏教婦人会 常光寺／浄誓寺 萬福寺 美祢東組 明林寺仏教婦人会 美祢西組 美祢西組住職会 明蓮寺／西教寺 正隆寺／寂定寺 明光寺／西宝寺 美祢西組蓮寺仏教婦人会 萩組 萩組仏教婦人会 満行寺／浄國寺 平安寺 善照寺
- ・ 宇部小野田組 宇部小野田總族婦人会 福勝寺／浄円寺 命信寺／法蓮寺 照明寺／明照寺 厚狭西組 常元寺／永福寺 厚狭西組仏教婦人会 常光寺／浄誓寺 萬福寺 美祢東組 明林寺仏教婦人会 美祢西組 美祢西組住職会 明蓮寺／西教寺 正隆寺／寂定寺 明光寺／西宝寺 美祢西組蓮寺仏教婦人会 萩組 萩組仏教婦人会 満行寺／浄國寺 平安寺 善照寺
- ・ 華松組 眞證寺／徳證寺 正善寺／西覚寺 正福寺／照圓寺 光台寺 正福寺ご門徒 明栄寺 明栄寺仏教婦人会 明栄寺門徒護持会 宇部小野田總族婦人会 福勝寺／浄円寺 命信寺／法蓮寺 照明寺／明照寺 厚狭西組 常元寺／永福寺 厚狭西組仏教婦人会 常光寺／浄誓寺 萬福寺 美祢東組 明林寺仏教婦人会 美祢西組 美祢西組住職会 明蓮寺／西教寺 正隆寺／寂定寺 明光寺／西宝寺 美祢西組蓮寺仏教婦人会 萩組 萩組仏教婦人会 満行寺／浄國寺 平安寺 善照寺
- ・ 山口北組 眞證寺／徳證寺 正善寺／西覚寺 正福寺／照圓寺 光台寺 正福寺ご門徒 明栄寺 明栄寺仏教婦人会 明栄寺門徒護持会 宇部小野田總族婦人会 福勝寺／浄円寺 命信寺／法蓮寺 照明寺／明照寺 厚狭西組 常元寺／永福寺 厚狭西組仏教婦人会 常光寺／浄誓寺 萬福寺 美祢東組 明林寺仏教婦人会 美祢西組 美祢西組住職会 明蓮寺／西教寺 正隆寺／寂定寺 明光寺／西宝寺 美祢西組蓮寺仏教婦人会 萩組 萩組仏教婦人会 満行寺／浄國寺 平安寺 善照寺
- ・ 須佐組 妙權寺／玉林寺 西法寺 西法寺仏教婦人会 大津東組 大津東組仏教婦人会 大津東組坊守会 光浄寺／宗善寺 報恩寺／明専寺 明恩寺 明専寺／誓願寺 妙久寺／光輪寺 専修寺 邦西組 邦西組仏教婦人会 専福寺／法船寺 清徳寺／明教寺 正念寺 弘願寺仏教婦人会 浄福寺 妙光寺／浄満寺 立善寺 妙蓮寺／圓光寺 正音寺／報恩寺 ビハーラ北ブロック 山口教区門徒総代会 山口教区布教団 山口教区仏教壮年会連盟 山口教区仏教婦人会連盟 山口仏教音楽連盟 山口みのり会 吉村光枝 矢田よう子 伊藤顕流 (敬称略)
- ・ 白滝組 明専寺／誓願寺 妙久寺／光輪寺 専修寺 邦西組 邦西組仏教婦人会 専福寺／法船寺 清徳寺／明教寺 正念寺 弘願寺仏教婦人会 浄福寺 妙光寺／浄満寺 立善寺 妙蓮寺／圓光寺 正音寺／報恩寺 ビハーラ北ブロック 山口教区門徒総代会 山口教区布教団 山口教区仏教壮年会連盟 山口教区仏教婦人会連盟 山口仏教音楽連盟 山口みのり会 吉村光枝 矢田よう子 伊藤顕流 (敬称略)
- ・ 豊田組 正念寺 弘願寺仏教婦人会 浄福寺 妙光寺／浄満寺 立善寺 妙蓮寺／圓光寺 正音寺／報恩寺 ビハーラ北ブロック 山口教区門徒総代会 山口教区布教団 山口教区仏教壮年会連盟 山口教区仏教婦人会連盟 山口仏教音楽連盟 山口みのり会 吉村光枝 矢田よう子 伊藤顕流 (敬称略)
- ・ 小月組 浄福寺 妙光寺／浄満寺 立善寺 妙蓮寺／圓光寺 正音寺／報恩寺 ビハーラ北ブロック 山口教区門徒総代会 山口教区布教団 山口教区仏教壮年会連盟 山口教区仏教婦人会連盟 山口仏教音楽連盟 山口みのり会 吉村光枝 矢田よう子 伊藤顕流 (敬称略)
- ・ 豊浦組 立善寺 妙蓮寺／圓光寺 正音寺／報恩寺 ビハーラ北ブロック 山口教区門徒総代会 山口教区布教団 山口教区仏教壮年会連盟 山口教区仏教婦人会連盟 山口仏教音楽連盟 山口みのり会 吉村光枝 矢田よう子 伊藤顕流 (敬称略)
- ・ 下関組 妙蓮寺／圓光寺 正音寺／報恩寺 ビハーラ北ブロック 山口教区門徒総代会 山口教区布教団 山口教区仏教壮年会連盟 山口教区仏教婦人会連盟 山口仏教音楽連盟 山口みのり会 吉村光枝 矢田よう子 伊藤顕流 (敬称略)
- ・ 豊浦西組 立善寺 妙蓮寺／圓光寺 正音寺／報恩寺 ビハーラ北ブロック 山口教区門徒総代会 山口教区布教団 山口教区仏教壮年会連盟 山口教区仏教婦人会連盟 山口仏教音楽連盟 山口みのり会 吉村光枝 矢田よう子 伊藤顕流 (敬称略)
- ・ 教化団体等 立善寺 妙蓮寺／圓光寺 正音寺／報恩寺 ビハーラ北ブロック 山口教区門徒総代会 山口教区布教団 山口教区仏教壮年会連盟 山口教区仏教婦人会連盟 山口仏教音楽連盟 山口みのり会 吉村光枝 矢田よう子 伊藤顕流 (敬称略)
- ・ 個人の方より 立善寺 妙蓮寺／圓光寺 正音寺／報恩寺 ビハーラ北ブロック 山口教区門徒総代会 山口教区布教団 山口教区仏教壮年会連盟 山口教区仏教婦人会連盟 山口仏教音楽連盟 山口みのり会 吉村光枝 矢田よう子 伊藤顕流 (敬称略)

ご協力有り難うございました。

本願寺山口別院 『永代経法要』

(教区全門徒物故者追悼法要)

期日 6月8日(土)・9日(日)・10日(月) 日中：午前10時より 逮夜：午後1時30分より

講師 紫藤常昭氏 (本願寺派布教使・福岡教区徳常寺)

※おとき齋をご用意しております。有縁の方お誘い合わせ、お参り下さい。

組別参拝日

● 8日

岩国組、美和組、
玖珂西組、熊毛組、
厚狭西組、宇部北組、
美祢西組、萩組、
阿武組、下関組、
豊浦西組

● 9日

柳井組、岩国北組、
防府組、山口北組、
宇部小野田組、
美祢東組、須佐組、
大津東組、邦西組、
豊田組、小月組

● 10日

大島組、熊毛中組、
熊南組、熊濃組、
下松組、周南組、
山口南組、華松組、
大津西組、白滝組、
豊浦組

2024(令和6)年度 山口教区得度講習会・得度考査期日

得度講習会 第1回 2024(令和6)年 8月28日(水)～29日(木)
第2回 2025(令和7)年 2月22日(土)～23日(日)

得度考査 第1回 2024(令和6)年 8月30日(金)
第2回 2025(令和7)年 2月24日(月)
第3回 2025(令和7)年 3月1日(土)

本願寺山口別院テレホン法話 083-973-0111 担当者一覧

期間：2024.4.1～2024.7.31

期日	氏名	期日	氏名
4月 1日～10日	中山 信知	5月 1日～10日	原田 英真
11日～20日	寺田 弘信	11日～20日	宇野 淳成
21日～30日	波佐間正弘	21日～31日	藤本 好樹
6月 1日～10日	黒瀬 英世	7月 1日～10日	重枝 真紹
11日～20日	岩城 大行	11日～20日	高橋 了
21日～30日	田坂亜紀子	21日～31日	藤本 弘信

※上記の青年布教使による各3分の法話が聞けます。諸事情により、順番が変更される場合があります。

～結ぶ絆から、広がるご縁へ～

別院・教区行事

Calendar of events from April to June, listing dates, event names, and locations. Includes events like '降誕会', '中四国地区家族軟式野球大会', and '別院常例法座'.

Calendar of events from May to August, listing dates, event names, and locations. Includes events like '別院常例法座', '永代経法要', and '少年連盟指導者研修会'.

敬 弔
生前のご遺徳を偲び、謹んで敬弔の意を表します
令和5年12月～令和6年3月 敬称略

Table listing names and dates for various groups: 大島組 (妙善寺 衆徒), 柳井組 (西光寺 住職), 豊田組 (浄林寺 前坊守), 周南組 (眞覚寺 坊守), 宇部北組 (明専寺 前任職), 宇部小野田組 (西寶寺 前任職).

本願寺山口別院仏前結婚式
新郎 村上昇平 さん
新婦 阿川彩香 さん
ご結婚おめでとつございます。

編集後記
春先は卒業や入社など、別れと出会いの季節でもありません。実践運動の役員任期は3月末までとなり、教区に長く尽力された人達が退任される一方で、4月より新しい人材が入ることで組織の活性化や教区活動の周知につながります。コロナ禍の期間を乗り越えてこれまで奉仕された方々に敬意を示しつつ、これからも広報部として魅力あふれる教区活動を発信してまいります。

本願寺山口別院・山口教区教務所
〒七五四一〇〇三二 山口県山口市小郡花園町三番七号
TEL〇八三(九七三)四一一一 FAX〇八三(九七三)四六三二